

現場の声をカタチに!

音声認識 電子野帳

(vox-note)

操作マニュアル

FSの音声入力が可能な、
自動計算レベルブック



音声入力でかんたん入力

ハンズフリーで入力ができ、
書き写しの手間がありません。



アプリのインストール不要

ブラウザ上で動作可能で
アプリのインストール不要



CSVで出力・保存

計測データをCSVで保存。
整理や提出もスムーズに。



タイムスタンプ機能

タイムスタンプがワンタッチで
押せてデータの振り返りが簡単



雨の日でも入力可能

野帳が濡れて破れたり、
ペンが滲んで読めなかったり...
そんなストレスありませんか?

ブラウザで開くだけ

vox-board.pages.dev/note-index.html

インターネット接続が必要です



スマホで
読み取って
アクセス!



ご注意

テスト版のため、画面や機能、仕様等が今後微妙に変更される可能性があります。
最新の動作は実際にご使用いただく環境でご確認ください。

Ver.1.0 2025.05

目次

CONTENTS

このアプリはレベル測量の「 $GL+BS=IH$ 」「 $IH-FS=GL$ 」を自動計算します

0

野帳画面の説明(縦向き野帳)

- ・各ボタン/項目の説明
- ・背景色/文字色による状態の説明

1

KBMの設定、IHの計算

- ・ KBMのGLを入力する
- ・ BSを入力してIHを計算する

Tips

- ・ KBMの初期設定
- ・ タイムスタンプ機能

2

FSの測定、音声入力

- ・ 「測点名 FS 数字」で音声入力
- ・ FSが入力され、GLが自動計算

Tips

- ・ 手入力機能
- ・ 横向き野帳について

3

TPの設定

- ・ TPにする行番号を指定
- ・ BSを入力して新しいIHを計算

Tips

- ・ 計算の無効化

4

行の表示・非表示切り替え

- ・ 過去の行を非表示にする
- ・ 非表示にした行を再表示する

5

CSV出力

- ・ 測定データをCSVで保存

6

測定データの消去

- ・ CSV出力後または竣工後にリセット

ご注意

- ・ データはこの端末のブラウザ内(キャッシュ)に保存されます。履歴やキャッシュを削除すると消える場合があります。
- ・ 定期的にCSVを出力してバックアップをとることをおすすめします。



0

野帳画面の説明（縦向き野帳）

No	測点	BS	FS	IH	GL
1	コン出来型	26/05/29	13:18		
2	no32鉋	853		2,177	1,324
3	no36		1,536		641
4	37		1,423		754
5	38		1,546		631
6	38		1,453		724
7	39		1,534		643
8	TP	1,050		1,774	724
9			983		791
10			956		818
11	矢板天端	26/05/29	13:21		
12	KBM	入力待ち			2,345
13			1,354		未計算

- ① 「ホームに戻る」ボタン
- ② 音声入力及び解析表示欄
- ③ 録音・停止ボタン
- ④ KBM設定ボタン
- ⑤ TP設定ボタン
- ⑥ タイムスタンプ記入ボタン
- ⑦ 非表示・表示入れ替えボタン

野帳部分

- No.** 通しの行番号。TPの指定や表示・非表示の入れ替えなどに使用します。
- 測点** レベル測定した場所。FSに限っては音声認識可能です
- BS** 後視。青文字で表示されます（手入力のみ対応）
- FS** 前視。赤文字で表示されます
（手入力及び音声入力対応）
- IH** 器械高。自動計算されるため手入力できません。
- GL** 地盤高。KBMフラグを持っているGLのみ手入力できます。

行全体	緑背景	タイムスタンプ行。測定項目を記入して整理に活用してください。(No.1,11)
行全体	灰色背景・白文字	無効化された行。計算から除外されます。(No.5)
測点	黄色背景	KBMフラグ。この行のみGLとBSの手入力が可能です。(No.2,12)
測点	ピンク背景	TPフラグ。既知点のGLをKBMとして利用できます。この行はBSを手入力してIHを算出させてください。(No.8)
BS	青背景・青文字	KBMのBSが未入力です。IHが算出できていません。そのためFSを入力してもGLは「未計算」と表示されます (No.12)

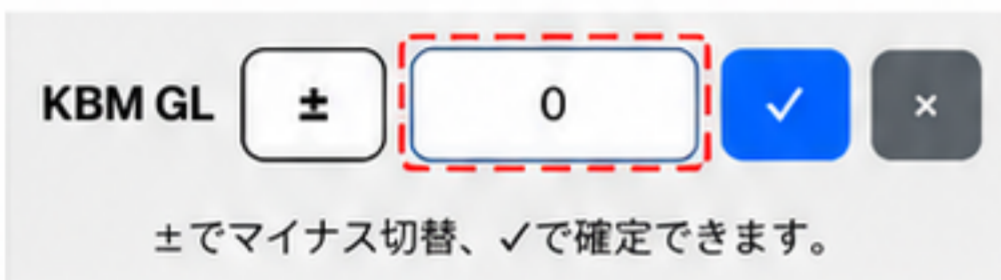
1 KBMの設定とIHの計算

1 KBMボタンをタップ



まず最初に
KBMボタンを
タップします。

2 表示されたパネルの真ん中の数字欄をタップ



最初に表示される数字は
左側tips参照

3 数値を入力して確定



キーボードが出てくるので
数値を入力し、✓ボタンを
押します。

※ iOS の場合のみ、
±ボタンで正と負を
切り替えられます
androidはキーボードで
正と負を指定してください

4 KBMのGLが表示され、BSは「入力待ち」に

No.	測点	BS	FS	IH	GL
1	KBM	入力待ち			1.327
2					
3					

1行目にKBMのGLが
表示され、BS欄に
「入力待ち」と
表示されます。

5 BSを入力するとIHが自動計算されます

No.	測点	BS	FS	IH	GL
1	KBM	1.254		2.581	1.327
2					
3					

「入力待ち」欄をタップして
BSを入力し、✓ボタンで
確定します。
BSを入力すると
IHが計算されます。

Tips KBMの初期設定



トップページの黄色いボタン
「KBM初期設定」で、
その現場でよく使うKBMの
GLの値をあらかじめ設定して
おくことができます。

Tips タイムスタンプ機能

No.	測点	BS	FS	IH	GL
11	KBM	1.452		2.779	1.327
12	測定項目	26/05/29	13:27		
13			1.245		1.534



下段の「タイムスタンプ」ボタンを
押すと最新行にタイムスタンプが
記入されます。
測定項目を手入力して記録整理に
活用してください。

※ タイムスタンプは3行連続では
記入できません。
※ サイクルタイム測定などに活用する
場合は、ダミーの測定行を記入して
ください。

2

FSの測定と音声入力

1 録音ボタンをタップ



左上の録音ボタンを押すと「マイクへのアクセス許可」を求めらるので許可します。

2 「測点名 FS 数字」で読み上げる



「測点名 FS 数字」でスマホのマイクに向かって読み上げます。

画像の場合：「じゅうまいめ えふえす いってんさんにいはち」
10枚目 FS 1.328

測点名は省略可能です。

測点名を省略した場合、測点欄は空欄のままFSのみ入力されます。

FSというキーワードが認識されない場合、FS欄には入力されません。

その場合はもう一度録音するか、FS欄をタップして手入力してください。

3 録音を停止するとFSが入力され、GLが計算される



読み上げ終了後に自動的に、あるいはマイクボタンを押して録音を停止するとFS欄に入力されて計算されます

FSは画面のようにmでの読み上げだけでなく、mmでの読み上げにも対応しています。

(単位を自動判別するわけではないので、混合は不可)

Tips 手入力機能



背景が灰色 (IHやFSのGLなど) 以外の項目では手入力による訂正が可能です。

文字をタップすると入力することができます。

なお該当行の計算につかうKBMのGL及びBSを修正するとIHが更新されます。

その下にあるGLもまとめて再計算されます。

Tips 横向き野帳について

1 横向き野帳を開く



トップページの「縦向き野帳」の下に「横向き野帳」があります。

！ 横向き野帳では、GLの目標値を設定することができます。コンクリート型枠への天端の位置出しや、設計値との差の確認などに使用してください。

！ データは縦向き野帳と共通です。横向き野帳で測点やBS・FSなどの項目を編集すると、縦向き野帳にも反映されます(その逆も同様です)。

2 目標値を入力する

No	測点	BS	FS	IH	GL	目標値	目
1	コン出来型	26/05/29	13:18				
2	no32鉄	853		2,177	1,324		
3	no36		1,536		641		
4	37		1,423		754		
5			1,546		631		
6	38		1,453		724		
7	39		1,534		643		

音声入力待機中...

KBM TP タイムスタンプ 表示・非表示 入れ替え

FS入力欄の「目標値」をタップすると手入力できます。

目標値のGLを入力してください。

3 目標値との差を確認する

No	測点	BS	FS	IH	GL	目標値	目
1	コン出来型	26/05/29	13:18				
2	no32鉄	853		2,177	1,324		
3	no36		1,536		641	650	-9
4	37		1,423		754	650	+104
5			1,546		631		
6	38		1,453		724	650	+74

音声入力待機中...

KBM TP タイムスタンプ 表示・非表示 入れ替え

入力すると、その箇所より下流のすべての項目に同じ目標値が適用され、目標値との差が表示されます。

4 途中から別の目標値に変更する

No	測点	BS	FS	IH	GL	目標値	目標との差
9			983		791	650	
10			956		818	650	+168
11	矢板天端	26/05/29	13:21				
12	KBM	354		2,699	2,345		
13			1,377		1,322	1,300	+22
14			1,382		1,317	1,300	+17
15						1,300	

音声入力待機中...

KBM TP タイムスタンプ 表示・非表示 入れ替え

別の目標値を設定したい場合は、その場所で新しい値を入力してください。

その行より下流の項目が新しい目標値に更新されます。上流の値はそのまま残ります。

3 TPの設定

1 TPボタンをタップ

No	構成	BS	FS	IH	GL
29	KBM	1.254		2.579	1.325
30			1.328		1.251
31	10KE前		1.328		1.251
32			1.567		1.012
33			1.453		1.126
34	TP前		1.534		1.045
35			1.523		1.056
36					
37					

判定した点をTPとして利用したい時には
下部のTPボタンを押します。

2 行番号を入力して確定

TP 行番号

入力して確定してください。

TPにしたい「行番号」を入力して✓ボタンを押します。

- TPに指定できるのは、GLが計算済みの行です。
GLが空欄・未計算の行はTPにできません。
- 参照元のFSや上流のKBM/TPが修正されると、
TPのGLも連動して更新されます。

3 TP行が追加される

No	構成	BS	FS	IH	GL
29	KBM	1.254		2.579	1.325
30			1.328		1.251
31	10KE前		1.328		1.251
32			1.567		1.012
33			1.453		1.126
34	TP前		1.534		1.045
35			1.523		1.056
36	TP	入力待ち			1.045
37					
38					

最新行にTPが挿入されるのでKBM行のように
BSを測定して手入力する。

Tips 計算の無効化

33			1.453		1.126
34	TP前		1.534		1.045
35			1.523		1.056
36	TP	1.237		2.282	1.045
37			1.534		0.748
38					

誤入力などでその行の計算を
無効化したい場合、行番号の
部分を長押しする
(1秒程度)。

33			1.453		1.126
34	TP前		1.534		1.045
35			1.523		1.056
36	無効				
37			1.534		1.045
38					

該当行が灰色に白文字になり
計算から除外されます
(計算を再度有効にしたい場合も
行番号長押しで復帰可能)。

なお無効化された行は
CSVに「無効」として
表示されます。

4

行の表示・非表示の切り替え

1 表示・非表示ボタンをタップ

No	測点	BS	FS	IH	GL
29	KBM	1.254		2.579	1.325
30			1.328		1.251
31	10杭目		1.328		1.251
32			1.567		1.012
33			1.453		1.126
34	TP界		1.534		1.045
35			1.523		1.056
36	TP	1.237		2.282	1.045
37			1.534		0.748
38					
39					

Bottom bar buttons: KBM, TP, タイムスタンプ, 表示・非表示入力変更 (highlighted)

過去の計算結果が蓄積されて画面が煩雑なとき、計算結果の非表示が可能です。

画面左下の『表示・非表示入力変更』ボタンを押してください。

2 行番号を入力して確定

35			1.523		1.056
36	TP	1.237		2.282	1.045
37			1.534		0.748
38					
39					

Dialog: 表示 行番号
入力して確定してください。

Bottom bar: 1, 2 ABC, 3 DEF, 完了

そこまで非表示にしたい行番号を入力して✓ボタンを押してください。

(この場合は37行目まで非表示)

末尾の入力用空行は非表示対象外です。

3 指定した行の次の行から表示される

No	測点	BS	FS	IH	GL
38					
39					

Bottom bar buttons: KBM, TP, タイムスタンプ, 表示・非表示入力変更

入力した行番号の次の行から画面に表示されます。

(この場合は37行目まで非表示にされたことで、画面上では38行目から表示されます)

非表示は削除ではありません。

CSV出力や保存データには残ります。

4

行の表示・非表示の切り替え

4 再表示したい時は同じボタンを押す

No	測点	BS	FS	IH	GL
38	矢板天端	26/05/29	10:20		
39	KBM				1.325
40					
41					

音声入力待機中...

KBM TP タイムスタンプ 表示・非表示 入れ替え

逆に非表示にしている過去のデータを表示させたい時も同じ『表示・非表示 切り替え』ボタンを押してください

5 行番号を入力して確定

表示 行番号 ✓ ×

入力して確定してください

vox-board.pages.dev

完了

1	2 ABC	3 DEF
4 GHI	5 JKL	6 MNO
7 PQRS	8 TUV	9 WXYZ
0		

そこで表示したい行を入力して✓ボタンを押してください
測定した時期を思い出しながら表示したい範囲のおおよその行番号を入力してください。

6 指定した行まで再表示される

No	測点	BS	FS	IH	GL
29	KBM	1.254		2.579	1.325
30			1.328		1.251
31	10樹目		1.328		1.251
32			1.567		1.012
33			1.453		1.126
34	TP樹		1.534		1.045
35			1.523		1.056
36	TP	1.237		2.282	1.045
37			1.534		0.748
38	矢板天端	26/05/29	10:20		
39	KBM				1.325
40					
41					

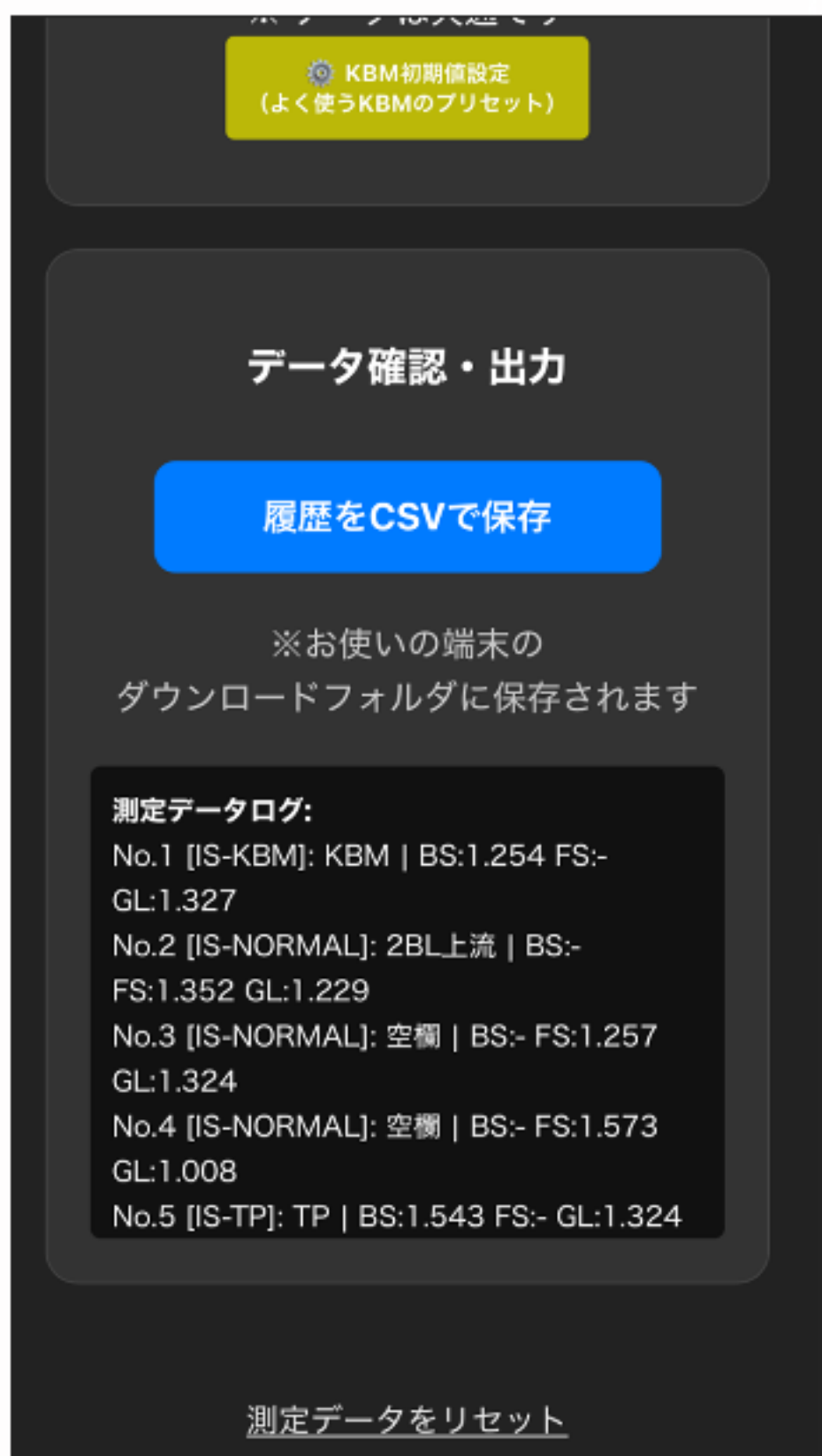
音声入力待機中...

KBM TP タイムスタンプ 表示・非表示 入れ替え

最新のデータ入力行からさきほど行番号を入力した行までが再表示されます

5

CSV出力



- トップページ下段の「履歴をCSVで保存」を押すとCSVが端末にダウンロードされます。
- CSVには、行No、測点、BS、FS、IH、GLのほか、タイムスタンプやKBM/TP/無効化状態も出力されます。
- iCloud、Google Drive、Dropboxなどのクラウドサービスを利用して端末からPCへ転送してください。
- 測定データはクラウドサーバーではなく端末に保存されています。
(厳密には端末のブラウザ内に保存されており、ブラウザを閉じるだけでは消えませんが履歴やキャッシュの削除で消える可能性があります。
- 出来形成果作成や施工中のデータの振り返りはもとより、端末の破損・水没リスクへの備えとして、定期的なCSVバックアップを推奨します。

6

測定データの消去



- CSVのダウンロード後、あるいは工事完了後にリセットしてください。
 - **CSV出力前のデータは消さないでください。**
このデータは紙の野帳と同じ測定記録です。
バックアップ前に消去すると後日の照合ができなくなります
 - CSV出力前に表示が煩雑になった場合は行の非表示機能を活用してください
-
- なおキャッシュ消去を主な目的としているため、KBMのプリセットも消去されます。
同じ現場で使用する場合は再度登録し直してください。